

JCSS 利用促進・PR 活動

計測展出展

展示会名称	イベント	
計測展 2003 TOKYO	コンファレンス	電気・電子計測器の校正サービス及び事業者認定制度の課題と展望 聴講者数：217名（アンケート回答者数：97名）
計測展 2004 OSAKA	フォーラム	広がる校正サービスー品質管理における温度計測を例としてー 聴講者数：120名（アンケート回答者数：57名）
計測展 2005 TOKYO	セミナー	マネジメントシステムの必須要件 ～役立つ JCSS～ 聴講者数：115名（アンケート回答者数：88名）
	小間出展	来場者数：244名（アンケート回答者数：137名）
計測展 2006 OSAKA	セミナー	続・広がる校正サービス ～JCSS 校正事業の拡大を中心に～ 聴講者数：69名（アンケート回答者数：61名）
	小間出展	来場者数：101名（アンケート回答者数：50名）
計測展 2007 TOKYO	セミナー	広がる校正サービス 2007 ～オシロの JCSS 校正と低温域拡大ー196℃に向けて～ 聴講者数：113名（アンケート回答者数：52名）
	小間出展	来場者数：364名（アンケート回答者数：284名）
計測展 2008 OSAKA	セミナー	広がる校正サービス 2008 ～品質管理や認証に関わる JCSS～ 聴講者数：49名（アンケート回答者数：39名）
	小間出展	ジャンパー着用開始 来場者数：363名（アンケート回答者数：264名）
計測展 2009 TOKYO	セミナー	広がる校正サービス 2009 ～ユーザーニーズと JCSS の事業拡大～ 聴講者数：101名（アンケート回答者数：37名）
	小間出展	来場者数：344名（アンケート回答者数：319名）
計測展 2010 OSAKA	セミナー	広がる校正サービス 2010 ～計量標準と JCSS ビジネスの新たな展開～ 聴講者数：100名（アンケート回答者数：68名）
	小間出展	スタンプラリー実施 来場者数：293名（アンケート回答者数：243名）
計測展 2011 TOKYO	セミナー	広がる校正サービス 2011 ～産業界に果たす JCSS の役割～ 聴講者数：112名（アンケート回答者数：43名）
	小間出展	スタンプラリー実施 来場者数：301名（アンケート回答者数：235名）
計測展 2012 OSAKA	セミナー	広がる校正サービス 2012 ～JCSS への要望と提案～ 聴講者数：67名（アンケート回答者数：58名）
	小間出展	スタンプラリー実施 来場者数：280名（アンケート回答者数：259名）
計測展 2013 TOKYO	セミナー	広がる校正サービス 2013 ～JCSS 創設 20 周年とこれからの 20 年～ 聴講者数：85名（アンケート回答者数：60名）
	小間出展	校正サービスハンドブック名称変更：JEMIMA JCSS 校正サービスハンドブック 温度計測委員会合同出展 来場者数：335名（アンケート回答者数：327名）
計測展 2014 OSAKA	セミナー	広がる校正サービス 2014 ～新たな計量標準とこれからの JCSS～ 聴講者数：84名（アンケート回答者数：54名）
	小間出展	温度計測委員会合同出展 来場者数：314名（アンケート回答者数：310名）
計測展 2015 TOKYO	セミナー	広がる校正サービス 2015 ～計量標準の利用促進と新たな JCSS～ 聴講者数：83名（アンケート回答者数：55名）
	小間出展	温度計測委員会合同出展 来場者数：278名（アンケート回答者数：274名）
計測展 2016 OSAKA	セミナー	広がる校正サービス 2016 ～「はかる」を支える JCSS～ 聴講者数：67名（アンケート回答者数：53名）
	小間出展	温度計測委員会合同出展 来場者数：240名（アンケート回答者数：236名）

展示会名称	イベント	
計測展 2017 TOKYO	セミナー	広がる校正サービス 2017 ～時代と変わる JCSS～ 聴講者数：87名（アンケート回答者数：55名）
	小間出展	来場者数：247名（アンケート回答者数：247名）
計測展 2018 OSAKA	セミナー	広がる校正サービス 2018 ～JCSS 創設 25 年を振り返って～ 聴講者数：55名（アンケート回答者数：39名）
	小間出展	来場者数：335名（アンケート回答者数：332名）
IIFES 2019	セミナー	広がる校正サービス 2019 ～JCSS 利用促進に向けて～ 聴講者数：54名（アンケート回答者数：36名）
	小間出展	来場者数：115名（アンケート回答者数：113名）

委員会セミナー個別テーマ一覧

※赤文字は、聴講者アンケート調査で最も興味を持ったテーマ

展示会名称	セミナーテーマ
計測展 2003 TOKYO	電気・電子計測器の校正サービス及び事業者認定制度の課題と展望 ① 知的基盤政策及び計量標準の国際的動向について：METI 知的基盤課 ② J C S S 認定取得へのチャレンジ：菊水電子工業 ③ 企業のグローバル化にむけて J C S S 認定事業者制度への期待：松下電器産業 ④ 「計測マネジメントシステム I S O 1 0 0 1 2」について：島津製作所 ⑤ 電気関連標準の現状と課題：(独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 ⑥ 校正事業者の認定制度／制度運用の立場からー現在の課題と将来展望ー : NITE 認定センター顧問
計測展 2004 OSAKA	広がる校正サービスー品質管理における温度計測を例としてー ① 計量法改正等における知的基盤政策の動向について：METI 知的基盤課 ② ユーザが求める校正サービス：トレーサビリティ研究協会 ③ 医薬品の製造及び品質と温度管理の意義：住友製薬 ④ 温度計メーカーの J C S S 事業の実際：山里産業 ⑤ 温度の標準供給とトレーサビリティ体系の整備： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 温度湿度科 ⑥ J C S S の現状及び普及への展望：NITE 認定センター顧問
計測展 2005 TOKYO	マネジメントシステムの必須要件 ～役立つ J C S S ～ ① 計量標準の社会的意義と国際的枠組み：METI 元知的基盤課長 ② J C S S 導入の経緯と今後の課題：元計量研究所所長 ③ J E M I M A の J C S S ってなに? : J E M I M A ④ 強制法規等における J C S S の活用：NITE 認定センター
計測展 2006 OSAKA	続・広がる校正サービス ～JCSS 校正事業の拡大を中心に～ ① 新設：オシロスコープの J C S S 校正について：NITE 認定センター ② 当社の J C S S 拡大 (MRA 対応) の取り組みと事業展開について：菊水電子工業 ③ - 1 9 6 ° C までの低温域の J C S S 標準供給拡大にむけて： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 温度湿度科 低温標準研究室 ④ 温度の J C S S 現地校正と新しい取り組みについて：山里産業 ⑤ J C S S の範囲拡大と今後の展望について：NITE 認定センター
計測展 2007 TOKYO	広がる校正サービス 2007 ～オシロの J C S S 校正と低温域拡大ー196°Cに向けて～ ① オシロスコープの J C S S 運用開始について：NITE 認定センター ② オシロスコープメーカーの J C S S への取り組みについて：岩通計測 ③ - 1 9 6 ° C の J C S S 標準供給拡大に向けて： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 温度湿度科 低温標準研究室 ④ 接触式温度計の校正対象品拡大に向けての課題：岡崎製作所 ⑤ 広がる?校正サービス ～J C S S の現状と今後の展望について～
計測展 2008 OSAKA	広がる校正サービス 2008 ～品質管理や認証に関わる J C S S ～ ① 医薬バリテーション・システムにおける J C S S 校正の活用：山里産業 ② 防爆認証における計測器管理について：防爆計測委員会委員長 (山武) ③ 温度指示計器の J C S S 校正について：チノー ④ 電気標準における特定標準器の整備状況： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門電磁気計測科 ⑤ 広がれ!校正サービス ～J C S S 創設 1 5 周年を迎えて～：NITE 認定センター

展示会名称	セミナーテーマ
計測展 2009 TOKYO	<p>広がる校正サービス 2009 ～ユーザーニーズと JCSS の事業拡大～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 流量分野の JCSS の現状と将来： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 流量計測科</li> <li>② 顧客を取り巻く状況の変化と当社の取り組み：菊水電子工業</li> <li>③ <b>温度計メーカーの JCSS 事業展開 ～安全・安心のために～：山里産業</b></li> <li>④ 産業ニーズに応える標準研究への取り組みー温度・湿度分野ー： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 温度湿度科</li> <li>⑤ 平成 20 年度の JCSS 普及状況と今後の展望：NITE 認定センター</li> </ul>
計測展 2010 OSAKA	<p>広がる校正サービス 2010 ～計量標準と JCSS ビジネスの新たな展開～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 電気標準の整備状況と今後の取り組み： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門電磁気計測科</li> <li>② 耐電圧試験器の JCSS 校正サービスに向けて：菊水電子工業</li> <li>③ <b>産業技術総合研究所と温度計メーカーとの共同研究の事例紹介：</b> (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 温度湿度科</li> <li>④ JCSS 校正サービスの商品化 (Lab Family)：山里産業</li> <li>⑤ <b>JCSS の普及状況と今後の取り組み：NITE 認定センター</b></li> </ul>
計測展 2011 TOKYO	<p>広がる校正サービス 2011 ～産業界に果たす JCSS の役割～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① <b>温度計メーカーが取り組む温度指示計器の JCSS：山里産業</b></li> <li>② 登録事業者からみた水用流量計の JCSS 校正の現状と課題： 島津システムソリューションズ</li> <li>③ NMIJ からみた液体流量分野の JCSS の現状と課題： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 流量計測科</li> <li>④ JCSS の課題と今後の取り組み ～JEMIMA からの意見と要望～：NITE 認定センター</li> </ul>
計測展 2012 OSAKA	<p>広がる校正サービス 2012 ～JCSS への要望と提案～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 新たな知的基盤整備の方向性と利用促進について：METI 知的基盤課長</li> <li>② 企業のグローバル化に向けて、JCSS 登録事業者制度への期待：パナソニック</li> <li>③ <b>JEMIMA からの要望と提案：JEMIMA</b></li> </ul>
計測展 2013 TOKYO	<p>広がる校正サービス 2013 ～JCSS 創設 20 周年とこれからの 20 年～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 計量標準に関する新たな整備計画及び利用促進方策について：METI 知的基盤課</li> <li>② 蓄電池の安全性評価を目的とした内部インピーダンス標準の開発： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 電磁気計測科</li> <li>③ <b>計量標準の利用促進のための JCSS 改善への取り組み：NITE 認定センター</b></li> <li>④ JCSS 20 年の問題の解決と更なる発展について：JEMIMA</li> </ul>
計測展 2014 OSAKA	<p>広がる校正サービス 2014 ～新たな計量標準とこれからの JCSS～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 計量標準の利用促進について：METI 計量行政室</li> <li>② 蓄電池の安全性評価を目的とした内部インピーダンス評価法の開発と評価事例の紹介： (独) 産業技術総合研究所 計測標準研究部門 電磁気計測科</li> <li>③ <b>計量標準の利用促進のための JCSS 改善への取り組み：NITE 認定センター</b></li> <li>④ <b>JCSS 校正サービスのあるべき姿について：JEMIMA</b></li> </ul>
計測展 2015 TOKYO	<p>広がる校正サービス 2015 ～計量標準の利用促進と新たな JCSS～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ニーズに応える JCSS の拡大と計量標準の利用促進について：METI 計量行政室</li> <li>② <b>新たな石油小流量の JCSS 取得にむけた共同研究について：</b> <b>国立研究開発法人 産業技術総合研究所 工学計測標準研究部門</b></li> <li>③ 耐電圧試験器のフルキャリブレーション：菊水電子工業</li> <li>④ JCSS の利用・活用事例について：NITE 認定センター</li> <li>⑤ JCSS は普及から利用促進へ：JEMIMA</li> </ul>

展示会名称	セミナーテーマ
計測展 2016 OSAKA	<p>広がる校正サービス 2016 ～「はかる」を支える JCSS～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① JCSSの校正範囲の拡大等について：METI 計量行政室</li> <li>② 自動車の安心・安全を支える JCSS 校正サービス：小野測器</li> <li>③ JCSS に関連する電気標準の事例紹介および国際標準化動向： 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 物理計測標準研究部門</li> <li>④ JCSS 校正サービスの役割と今後のあり方について：JEMIMA</li> </ul>
計測展 2017 TOKYO	<p>広がる校正サービス 2017 ～時代と変わる JCSS～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 計量制度見直しにおける JCSS 関連改正について：METI 計量行政室</li> <li>② Rh-C 共晶点 (1657 °C) を用いた熱電対校正技術の開発 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 物理計測標準研究部門</li> <li>③ ISO/IEC17025 の改正状況について：NITE 認定センター</li> <li>④ 時代と変わる JCSS：JEMIMA</li> </ul>
計測展 2018 OSAKA	<p>広がる校正サービス 2018 ～JCSS 創設 25 年を振り返って～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① JCSS、25 年の変遷：NITE 認定センター</li> <li>② 電気標準のこれまでの整備状況と最新の研究開発動向について 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 物理計測標準研究部門</li> <li>③ 温度センサメーカーの JCSS 校正サービスの歩み：山里産業</li> </ul>
IIFES 2019	<p>広がる校正サービス 2019 ～JCSS 利用促進に向けて～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 温度の単位の定義改定と温度標準の動向に関して 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 物理計測標準研究部門</li> <li>② JCSS を取り巻く昨今の動向について：NITE 認定センター</li> <li>③ JCSS 利用促進にむけて・課題：JEMIMA</li> </ul>